学術研究プロジェクトシンポジウム

ヒトプロテオケノミクスの現状とロードマップによる推進

エピゲノムとプロテオームの統合によるヒトの生命と病気の解明

2012年7月28日 13:00~17:00

> 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7丁目 22-34)

入場無料

Program

13:00-13:05 開会の辞

13:05-13:15 文部科学省挨拶【予定】

13:15-13:35 ヒトプロテオゲノミクスネットワークの概要

高浜洋介(徳島大学)

13:35-14:00 エピジェネティクスの概要と国際研究体制

佐々木裕之(九州大学)

14:00-14:25 プロテオームの概要と国際共同研究計画

山本格(新潟大学)

14:25-14:50 生命研究と今後のプロテオゲノミクス

塩見春彦 (慶応義塾大学)

お問い合わせ

徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター 遺伝子実験施設(高浜)

TEL. 088-633-9452 FAX. 088-633-9453 E-mail: takahama@genome.tokushima-u.ac.jp

15:00-15:30 エピジェネティクスと生命・疾患研究

中尾光善(熊本大学)

15:30-16:00 プロテオームと疾患研究

中山敬一(九州大学)

16:00-16:30 プロテオゲノミクス研究~私の研究から~

田中啓二(東京都医学総合研究所)

16:30-16:40 総括

主催: 九州大学(生体防御医学研究所)

熊本大学(発生医学研究所)

新潟大学(医歯学総合研究科附属腎研究施設) 徳島大学(疾患プロテオゲノム研究センター)

後援: 日本エピジェネティクス研究会 日本プロテオーム学会